



／味覚の宝庫／

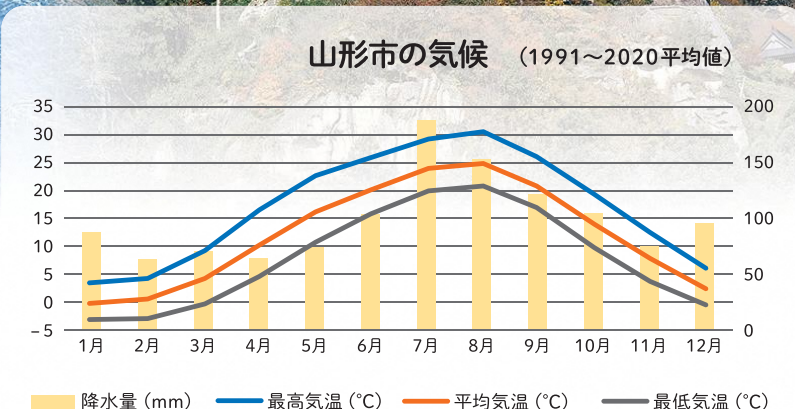
山形市で
農業
はじめませんか

山形市
新規就農
ガイドブック



山形市ってどんなところ？

山形市は、東に蔵王連峰、西に月山、朝日、飯豊といった秀麗な山々に囲まれ、城下町のたたずまいを残し、歴史、伝統・文化を受け継ぎながら県都として発展してきました。季節の寒暖差はありますが、台風の上陸は少なく、年間の降雪量も山形県内の中では少ないです。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
最高気温(°C)	3.3	4.4	9.1	16.4	22.6	25.9	29.1	30.5	25.8	19.5	12.6	6.1	17.1
平均気温(°C)	-0.1	0.4	4	10.2	16.2	20.3	23.9	25	20.6	14.1	7.7	2.4	12.1
最低気温(°C)	-3.1	-3.1	-0.3	4.7	10.7	15.7	20	20.9	16.6	9.8	3.6	-0.7	7.9
降水量(mm)	87.8	63	72.1	63.9	74.5	104.8	187.2	153	123.8	105.1	74.4	97.2	1206.7

出典：気象庁ホームページ

医療・子育て

山形市は、総合病院が市内に数多く立地し、人口10万人あたりの病床数及び医師数が東北中核市内で一番多いなど他都市と比較して医療に強みがあります。

また、子どもの医療費無料等の助成制度や市の南北に立地する屋内遊戯施設が無料で利用できるなど充実した子育て環境を整えています。(小学校37校、中学校16校、高校14校、大学(短期大学含む)4校)

子育て世代や年齢を重ねても健康でいきいきと暮らせるまちづくりを目指しています。

文化

山形市は、2017年に日本で初めて「ユネスコ創造都市ネットワーク」の映画分野に加盟しました。山形国際ドキュメンタリー映画祭をはじめとする映像文化に加え、山形交響楽団や山形美術館、東北芸術工科大学などが身近にあり、文化や芸術に触れることができます。

食文化

盆地である地形の特性により、寒暖差が大きい気候環境と良質な水に恵まれ、様々な農産物が育まれています。肉質がきめ細かく、霜降りが特長の山形牛が楽しめる飲食店もあるほか、秋には馬見ヶ崎河川敷で多くの人が芋煮会を楽しんだり、ラーメン消費量日本一のまちとして、ラーメンの聖地宣言を行っており、中華そば、烏中華、冷たいラーメンなど、バラエティ豊かなラーメンを楽しめます。

観光

山形市は、蔵王では温泉や樹氷、スキー、スノーボードを楽しめるほか、俳聖松尾芭蕉ゆかりの山寺や、文翔館、霞城公園など観光名所も数多くあります。



イベント

山形市では、毎年8月5日～7日の3日間、山形花笠まつりが開催され1万人以上の踊り手が山形市中心市街地をパレードします。また、9月には、日本一の芋煮会フェスティバルが開催され、直径6.5mの大鍋で3万食を超える芋煮を調理します。

山形市の農業について

農業の特徴

山形市は、山形県の内陸地方のほぼ中央部、村山盆地の南部に位置し、県の政治・経済・文化の中心として様々な都市機能が集積する県庁所在地であるとともに、豊かな自然に恵まれた田園都市です。その立地条件を生かし、水稻を中心とし、野菜・果樹・花き等の施設園芸を取り入れた複合経営が盛んです。

また、JA山形市が整備したセルリー団地、JAやまがたが整備した野菜団地、桃団地、シャインマスカット団地などもあり、就農希望者が新規就農しやすい環境を整えています。



野菜

- ・きゅうり・トマト・ナス
- ・セルリー（セロリ）・ねぎ
- ・食用菊・白菜・青菜
- ・おかひじき・せりなど

水稻

- ・つや姫
- ・雪若丸
- ・はえぬき
- ・コシヒカリなど

果物

- ・ぶどう（シャインマスカット
デラウエアなど）
- ・桃・さくらんぼ・りんご
- ・西洋なし・すももなど

山形市の 主な農産物

畜産

- ・肉用牛
（総称山形牛）
- ・乳用牛
- ・養豚など

花き・花木

- ・ばら・ストック
- ・トルコギキョウ・菊
- ・紅花・ケイトウ
- ・啓翁桜など



独立就農までのSTEP CHECK!!

農業を
始めたい

 CHECK!!

生活費や農機具の準備費用等、必要な資金の目途がついてから長期研修、就農へと進みましょう。
その時にもし雇用先があれば、すぐに独立自営就農をせず雇用就農をするという選択肢もあります。

 CHECK!!

将来を見据えて栽培する作物や販路等を考えましょう。
山形市新規就農者受入協議会では計画作成のサポートをします。

STEP 1

具体的な
ビジョンは
ありますか？

ある

資金の目途を
つけましょう

STEP 2

資金は
ありますか？

ある

 CHECK!!

ベテラン農家さんの下で1～2年間の研修を行いましょう。研修は、栽培や経営の知識を身につけるだけでなく、就農前に周囲の農家さんと信頼関係を築くうえでも重要です。
山形市新規就農者受入協議会では、関係機関と連携して研修先をサポートします。

STEP 3

技術・知識は
ありますか？

ある

長期研修を
しましょう

山形市では、市外から農業をするために転入した方へ住宅家賃補助があります。また、国が行う研修の補助もあります。

STEP 4

農地の
用途は
ありますか？

ある

農地を
探しましょう

 CHECK!!

農地探しには時間がかかるため研修期間など早い段階で周囲の農家やJAなどに相談していくことがポイントです。
山形市新規就農者受入協議会では、農業委員会と連携し、農地探しもサポートします。

STEP 5

農機具・施設は
ありますか？

ある

農機具等を
揃えましょう

 CHECK!!

国の新規就農補助を受けて購入できる場合もありますが、先に必要なものは自分で揃える必要があります。

就農開始

短期研修、アルバイト、イベント等に積極的に参加して、まずは具体的なビジョンを立てましょう。

 CHECK!!

農業機械を操作する免許も必要な場合取得しましょう。

山形市では、1日～5日のベテラン農家さんの下で行う農業体験や、農家さんを訪問するバスツアーなどがあります。

就農開始後、各種補助が受けられます。

申請時期や要件がありますので、詳細はお問い合わせください。

国からの補助

- ・営農資金の補助
- ・農機具等の補助

市からの補助

- ・農機具等の補助
- ・農地賃借料の補助
- ・施設等の修繕補助
- ・家賃の補助

もっと詳しく知りたい方は山形市ホームページをご覧ください。➡



山形市で新規就農した方のインタビューをYouTubeにて載せています。➡





■ 新規就農のきっかけ

前職は車の整備士をしていましたが、高齢化により地元のぶどう園地もだんだん空き始め、ちょうどその時期に大粒ぶどうの品種も増えてきたのもあり就農を決意しました。前職は農業とは全く違う分野でしたが、会社員時代の経験や横のつながりが農業にも活かることがあり、良かったと感じています。

■ 農業で大変なこと、やりがいを感じるこ

農業の難しさは、異常気象による作物の高温障害や、豪雨など予想しないことも多くあり、気象に左右されるところです。ただ、良いぶどうが出来た時や消費者の方に喜んでもらえた時はやりがいを感じますし、常に新鮮な食材が食卓にあがるのは良いところだと思います。また、我が家の子どもたちはぶどう食べ放題です。

■ これからの農業経営について

これからは、生食用ぶどうだけでなく、ワイン用ぶどう、6次化にも力を入れていく予定です。丹精込めて作ったぶどうでも一定数廃棄せざるを得ず、何か活用出来ないかと考え、ドライフルーツやジュースなど6次化も始めました。6次化は、ロスを減らしたり売上げが少ない期間の収入になるだけでなく、販売期間も長いので宣伝効果もあるのが良いところ。



千葉 大祐 さん

就農地：本沢地区

栽培作物：ぶどう

(デラウェア50a、大粒80a)

就農時期：平成26年度

■ 新規就農希望者へアドバイス

農業は自分ひとりでは出来ないで、周囲の農家さんから情報をもらったり、助けてもらう場面があります。そのためには、自分から積極的に挨拶したり、集まりに参加するなど、周囲の農家さんと仲良くなるのが大事です。そうすると、「こういう品種がいい」「今年はこうしたい」など色々と教えてもらえたり、近々引退する農家さんから、「来年うちの樹園地も貸したい」など話をもらうこともあり、より条件の良い農地を借りられる時もあります。自分ひとりで農業をするよりも、横のつながりを大切にしながら農業をした方が自分の経営にも良いことが多くあります。

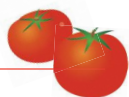
農業は自然相手なので予想出来ない事も多くあるので、普段から資金繰りや経営状況を帳簿などから分析して見通しを立てた農業経営をしていくことが大切です。また、就農する際、最初から手広く作物を栽培すると手が回らなくなるので、しっかりと主軸を決めて、その作物を高品質、高単価で出荷できるように取り組むと良いと思います。

横の繋がりを大事にし、新たな分野にもチャレンジしながら農業をしています。農業以外にも、消防団活動や小学校でぶどうの先生もしており、子供たちにぶどうづくりの楽しさや自分でつくった農作物のおいしさを伝えていきます。



夫婦で県外から移住し独立就農。
2人で考え協力しあいながら
トマトを栽培しています。

岡田 拓也 さん 直子 さん



就農地：金井地区

栽培作物：トマト（中玉トマト、ミニトマト）

就農時期：平成26年度

■ 新規就農のきっかけ

前職は特別支援学校で先生をしていましたが、福祉連携の話が上がり始めたところで興味を持ちました。元々三重県で多品目の野菜に取り組む農家の元で研修を受けていましたが、独立就農をするにあたり妻の地元である山形市の新規就農に対する受入姿勢などから山形市で就農することに決めました。

■ 農業で大変なこと、やりがいを感じるこ

農業の難しさは、天候に左右されることです。特に異常気象による高温障害でトマトの生育や色付きが悪くなるほか、ハウスの中が高温になることで作業効率が悪くなるなど自分たちの思い描く農業ができないことがありました。

農業のやりがいについては、作物の成長が目に見えてわかるときや収穫作業、トマトの購入者から味の感想ももらったときに特に感じます。

■ これからの農業経営について

夫婦2人で就農したことで栽培状況の共有や作業の効率化が図れ、現在では順調な農業経営を行えています。今後も2人でできる範囲での農業経営をしていきたいと思っています。



■ 新規就農希望者へアドバイス

私自身研修中に、多品目の野菜に取り組む中で自分が取り組みたい作物をきめるきっかけにもなったため、基礎的な知識を身に着けるためにも研修は必要なものだと思います。

また農業で生計を立てていくためには経費を抑えることも重要だと思っています。必要最低限の生産資材や農機具を揃え、農業を始めることをおすすめします。

農地選びについては、自身で足を運び農地を探したり情報収集をすることが必要です。私たちの場合は、元々ある設備や大きさから耕作放棄地となっている農地を選び、その農地を借りるため周囲の農家さん等から協力を得ながら所有者と交渉を行いました。相談をすると親切にしてくれる農家さんばかりなので、つながりを持つことも大切です。



■ 新規就農のきっかけ

前職は機械設計や図面を書く仕事をしていました。元々農業に興味があったのかもしれませんが、妻の父が脱サラして就農したことや、国で新規就農を支援する制度があることを知り、就農を決意しました。家族も就農に理解をしてくれたのも就農に踏み切る後押しになりました。

■ 農業で大変なこと、やりがいを感じること

農業の難しさは、天候に左右されることと、土づくりです。モノづくりに対するアプローチは前職と似ていますが、この2点は農業特有の難しさです。また、会社員だとある程度限定した業務をすると思いますが、農業は栽培管理だけでなく、例えば灌水に問題が出れば配管修理をしたり、経理、雇用など全て自分でしないといけないのが大変なところです。やりがいを感じる時は、思い描く作物が作れた時や、家族や周囲の方に美味しいと言ってもらった時です。

■ これからの農業経営について

現在、セルリーを中心とした経営ですが、新たな作物にもチャレンジしています。それぞれ作物には時期やかかる労力が違うので、どの作物を組み合わせればより良い経営が出来るか、これからも試行錯誤しながら取り組んでいきます。



佐藤 仁紀 さん

就農地：旧市地区
栽培作物：セルリー（75a）、
ほうれん草・小松菜（12a）、
スナップエンドウ（6.5a）、
パプリカ（3a）、トウモロコシ（6a）
就農時期：平成29年度

■ 新規就農希望者へアドバイス

研修・就農をする前に、まずは作物の選定が重要です。作物の選定は、就農後の経営に大きく左右するので、規模やその経営で利益を得られるかなども含めてしっかりと勉強して計画を立てて決めましょう。また、研修期間中は、比較的時間があるので、土づくりや肥料、農業など農業に関する知識もしっかりと身につけておく就農してから必ず役立ちます。就農後は、とにかく高品質な作物を生産することを目指すと思います。

先にも言ったとおり、農業をするうえで大事なことは「土づくり」です。高品質な作物を生産するためには、土づくりはとても重要です。ただ、土づくりの難しいところは、全ての農地が同じ条件ではないということです。ベテラン農家さんと全く同じ方法で作物の栽培管理をしても、農地が違えば同じ結果にはなりません。ベテラン農家さんの教えを聞くのはもちろん大事ですが、自分でもしっかりと考え、自分の農地に合った土づくり、栽培をしていくことが重要です。それが難しいところでもあります。農業の楽しいところもありますが、最初の頃は失敗も沢山あると思いますが、自分なりに考え試行錯誤しながら一緒に頑張りましょう。

脱サラして農業を開始。
農業の基本かつ重要である
「土づくり」に力を入れながら、
セルリーを中心とした
高品質な野菜を生産しています。



野菜 Vegetables

- ・施設野菜であればハウスの初期投資はかかるが、害虫が侵入しにくく雨の影響も少ないため、露地に比べ病害虫のリスクは少ない。また、冬期間の葉物野菜等の栽培も可能である。
- ・収穫時期が比較的長いので、繁忙期はかなり忙しいが、安定した収入を得られる。
- ・露地野菜であれば初期投資は少ないが、上記のリスクや雨風の被害も懸念される。



果物 Fruit

- ・高単価が見込めるが、収穫時に多くの雇用が必要な場合が多く、人件費がかかる。
- ・新たに植えると、十分な収量を得られるまで3～10年程かかる。

POINT 営農計画のポイント

稲作 Rice cultivation

- ・初期投資がかかる。（コンバインや田植え機などの農業機械導入費用が高額）
- ・忙しい時期（田植え・稲刈り等）と作業が落ち着く時期がはっきりしている。
- ・水稻だけで収入を得るには、多くの農地を確保する必要がある。



おも
主な

新規就農に関する Q & A

Question

01

農業にはどんな経費がかかりますか？

A

機械・施設導入の初期投資、肥料代や種苗代、農薬代、電気代、土地の賃借料、修繕費用、出荷の際の手数料など様々な経費がかかります。さらにアルバイトを雇う場合は人件費もかかります。

Question

02

研修中、収入がなくなると
思うが、補助は受けられますか？

A

国で補助する制度がありますので、補助を受けながら研修を受けられます。
(年間 150 万円 × 最大 2 年間)

Question

03

農業経験はないがすぐに
就農したい。会社を辞めて
独立就農したいが可能
ですか？

A

就農前の研修は栽培や経営に関する知識・技術を身につけるために特に重要ですので、必ず受けることをお勧めします。また、周囲の農家さんとコミュニケーションを取り信頼関係を築くためにも必要であり、優良農地を紹介してもらえるケースもあります。すぐに就農したい気持ちもわかりますが、就農には知識・技術や資金、農地、機械など、様々な準備が必要です。焦らずにしっかりと準備を進めてから就農しましょう。

Question

04

非農家で農地のあてが全
くないが、どうやって探
せばいいですか？

A

新規就農者受入協議会でも農地探しのお手伝いをします
が研修期間中に周囲の農家さんとコミュニケーションを取っ
たり、就農希望地区の JA や農業委員などにも相談し、情
報を集める方法があります。

Question

05

まだ何をしたいか決まっ
ていないので色々見てから
決めたい。どうすればいい
ですか？

A

山形市では新規就農体験フリープランという農家さんの
下で 1～5 日程度農業体験をする短期研修や、年に 1 回、
農家さんのところを訪問するバスツアーを開催しています。
山形市農政課に一度ご相談ください。

Question

06

現在会社員だが、勤めな
がら新規就農の補助を受
けることは可能ですか？

A

国の新規就農者の補助は受けることは出来ませんが山形
市独自で行っている支援等を活用しながら機械やハウスを
整備することは出来ます。

📍 山形市へのアクセス



バスを利用

仙台 — 山形 約 60 分 1 日 80 往復



新幹線を利用

東京 — 山形 約 2 時間 45 分 17 本



山形空港を利用

羽田発羽田	— 山形	約 60 分	1 日 2 往復
大阪発伊丹	— 山形	約 75 分	1 日 3 往復
名古屋発小牧	— 山形	約 65 分	1 日 2 往復
札幌発新千歳	— 山形	約 65 分	1 日 1 往復

※ 山形駅—山形空港 アクセスバス約 35 分

お問合せ

山形市農林部農政課就農・経営支援係（山形市新規就農者受入協議会事務局）

〒990-8540 山形市旅籠町 2-3-25

TEL : 023-641-1212 (内線 430・436) FAX : 023-641-1865

E-mail : nousei@city.yamagata-yamagata.lg.jp